

■ 表変化系・粒高 比較図

表ラバー	変化系表ラバー			粒高ラバー		
	変化と回転	変化と操作性	変化最大	切れるツッツキ	変化とアタック	大きな変化幅
球離れが速い(スピードが出やすい)。裏ソフトに比べて回転量は少ないが、相手の回転の影響も受けにくい。	ドライブからナックルまで幅広い球質を生み出し相手を翻弄。攻守でバランス良く得点できる。	操作性を持たせながらも高いナックル効果を発揮。変化を中心に、アタックやカットも組み立てられる。	ナックル効果を最大限に高めた変化系表ラバー。ナックルブッシュや前後の変化を活かして相手を翻弄。	コシのある粒高シートで、切れ味のあるツッツキとスピードの乗った深いカットで相手を押し込む。	テンション系で、軟らかく食い込むことで変化やナックルはもちろん、スマッシュ攻撃も可能に。	高さのある粒を採用することで、切れ味のあるカットからナックルまで、大きな変化幅を生み出す。
						
モリスタSP	ピンブルスライド	ドナックル	スーパー ドナックル	ウォーレスト	モリスタ LP	ドナックル粒高-1
						
ハモンド FA				ウォーレスト ワン	モリスタ LP ワン	
前陣速攻型	●					
前陣守備型				●	●	
変化系攻守型	●	●	●	●	●	●
カット主戦型	●	●	●	●	●	●
高い						
低い						
粒の硬さ	硬め	軟らかめ	標準	標準	標準	標準
粒の太さ	太め	細め	中	太め	細め	細め

※粒の形状はイメージです。